

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総務課(広報広聴担当)		
事務事業名	広報広聴経費	事業番号	19
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内外の人々、企業、団体など
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①広報ねむろの発行(毎月1回) ②広報媒体(ホームページ、フェイスブック、ねむろメール、同報無線など)を活用した情報提供 ③まちづくり出前講座の開催 ④広聴活動(市長への手紙、市政モニター会議)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	行政と市民との間で情報の共有化が進み、協働のまちづくりが推進される。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 市公式フェイスブックによる情報発信件数	450回	427回	414回	456回	484回	427回	500回	500回
2 市政モニター会議の開催回数	3回	4回	4回	4回	3回	0回	3回	3回
3 ねむろメール登録者数	0人	369人	535人	634人	736人	793人	400人	600人
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				11,674		11,365		12,991
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			55		369		170
	一般財源			11,619		10,996		12,821
人員(人工)				2.00		2.00		2.00
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				15,408		15,408		15,408
総事業費(=事業費+職員人件費)				27,082		26,773		28,399
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				63		63		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				-		-		
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)				34		34		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	根室の日々の出来事をお知らせするため、市ホームページに「まちの話題」ページを作成し掲載を開始した。また、さまざまな広報手段を活用し、行政情報を広く市民に提供するため、令和4年3月より公式LINEの運用を開始した。新型コロナウイルス感染症対策本部会議や防災情報などをトーク画面で通知するとともに、各課からのお知らせやイベントの開催情報などは投稿で配信している。
今後の動向・市民ニーズなど	人々の情報入手手段が多様化していることから、各世代に合わせた情報発信が求められており、広報広聴を取り巻く環境は大きく変化している。こうした状況を踏まえ、さまざまな情報発信媒体を活用し広報広聴活動を推進していく。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	広報紙をはじめホームページやSNSなど、様々な広報手段を使い市民に対し情報提供を行っているが、行政情報について「知らなかった」や「情報取得の仕方が分からない」といった声がある。一方で、フェイスブックのフォロー数やねむるメール・LINEの登録者数が着実に伸びているので、今後もニーズに応じた情報発信を推進していく必要があると考えられる。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 「広報」は、市が行う事業をはじめとした行政情報を発信することであり、「広聴」は市に対する市民の意見を聴取するということから市が主体となって行う事業であるが、広報紙やホームページの企画立案など、民間企業による取り組みも一部可能と考えられる。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市民の行政情報等に対する関心も増大していることから、今後もニーズを的確に把握し、より多くの市民に効果的に情報発信を推進していく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 事業費の大半を占めるのが広報紙の印刷製本費とその配布手数料であるが、高齢者など電子媒体を利用できない市民も多く、紙媒体での発行も必要である。今後も発行方法などについて、検討を進めていく。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 他課で発行している広報(議会だより、町連だより等)は「広報ねむる」に統合することは可能性がある。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市からの情報発信に受益者負担はそぐわない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)		
事務事業名	企画調整経費	事業番号	21
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	まちへの満足度や現状についての市民の意見を聴取するため市民3,000人よりアンケート調査を実施する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	市民意識調査により市民の現状における意識を把握し、市政への参画意識の醸成を図るとともにその結果を踏まえて外部有識者による総合計画及び総合戦略の施策を評価・検証し、公表することにより、開かれた市政運営と市民協働を推進する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 市民意識調査の実施回数(年間)	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
2 外部有識者会議等の開催数(年間)	1回	3回	2回	2回	1回	1回	1回	1回
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R3予算	R3決算	R4予算	
					4,974	4,892	5,604	
内訳	国道支出金				9	9	9	
	地方債							
	その他				3,168	3,038	3,177	
	一般財源				1,797	1,845	2,418	
人員(人工)					0.08	0.08	0.08	
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)					616	616	616	
総事業費(=事業費+職員人件費)					5,590	5,508	6,220	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					5,590	2,754		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民参画の方法として「アンケート調査で意思表示したい」との回答が最も多い33.6%となっていることから、市民ニーズは高く、引き続き市政へ参画しやすい手法として適当である、

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和3年度市民意識調査の回収率は29.0%となっていることから市政への参画意識は高く、市民とともに協働のまちづくりに結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 総合計画及び創生総合戦略における施策の評価・検証等、市が実施するべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 市民意識の経年変化を把握したうえで分析する必要があるため、見直す必要は現在のところない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 調査結果の経年変化を把握し比較検証するため、継続して同じ調査内容にする必要があることから、現状はない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 調査結果の経年変化を把握し比較検証するため、継続して同じ調査内容にする必要があることから、現状はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある まちづくりに関するアンケート調査であるため負担はない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)		
事務事業名	まちづくり協働推進事業	事業番号	11812
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	まちづくり活動を行う団体
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市民とともにまちづくりを進めるため、「市民活動・人材育成講座」や「NPO法人設立に向けた助言指導」、「協働事業」などを実施する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	市民の多様なニーズを市民とともに考え、自ら参画するまちづくりを展開する中、豊かで住み良いまちづくりの実現と推進を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 まちづくり協働事業のテーマに取り組む事業数	5事業	3事業	2事業	2事業	1事業	1事業	10事業	10事業
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				1,100		26		1,100
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			1,100		26		1,100
	一般財源							
人員(人工)				0.08		0.08		0.08
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				616		616		616
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,716		642		1,716
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1,716		642		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	継続的な事業要望もあり、まちの活性化を図るため、市民協働の取組み推進が図られる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 多くの事業要望が今後も予想され、市民ニーズもあることから、市民協働のまちづくりに結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 まちづくりに関する市民活動を支援し、まちの活性化を図ることからも市が実施するべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 新規事業者が利用しやすい周知方法については、引き続き検討する。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 団体等の要望により事業費を支援するため、団体活動の増加等に対応する必要がある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業と性質が類似する事業はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある まちづくりに関しての受益者である市民については負担はないが、まちづくり活動を実施する団体にとっては、労力等の負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総合政策室(総合政策担当)				
事務事業名	ランドデザイン策定事業	事業番号	12768		
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	7-5 開かれた市政運営と市民協働
	施策目標	市民と行政が情報を共有し一体となってまちづくりに取り組むまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	現状維持
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	地域課題を解決し、まちの価値を高めるため、市民・事業者・行政など、街づくりに係る多様な主体が緊密に連携し、公共施設の配置の在り方などを含め、まちの将来像を可視化し具体化する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	将来都市像の実現のため方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方などを含め、目指すべき方向性を示すことにより、市民とのまちの将来像の共有が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 庁内プロジェクトチームによる検討会	-	-	-	0回	1回	2回	5回	-
2 まちづくりチームによる検討会	-	-	-	0回	1回	3回	3回	3回
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				17,318		17,191		9,618
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			17,318		17,191		9,618
	一般財源							
人員(人工)				0.17		0.17		0.17
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				1,310		1,310		1,310
総事業費(=事業費+職員人件費)				18,628		18,501		10,928
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				9,314		9,251		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				6,209		6,167		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	市民、事業者、行政がそれぞれ対等な立場で主体的にまちづくりへ参画・協働し、喫緊の行政課題に対して意見交換を行うなど、まちづくりの推進が図られる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	公共施設のグランドデザインは、概ね20年から30年後の将来都市像を描くことを目標としており、令和4年度までの4年間で策定するものとしている。令和3年度においては、市民・事業者・市職員で構成する「ねむろ未来塾」において、人口減少による市街地の空洞化に伴う公共施設の統廃合・再配置の必要性などの情報共有を図った。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 公共施設のグランドデザイン策定業務は、「第11期根室市総合計画」の目標年次である、令和27年(2045年)を見据えたまちの将来像を可視化し、具現化するものであり、将来都市像実現のための方針や施策などのほか、公共施設の配置のあり方など、目指すべき方向性を示すものであることから市が実施主体である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「ねむろ未来塾」において、公共施設の方向性の議論を行うこととなるが、地元中学生、高校生の参加など若者の視点も踏まえ、グランドデザインを検討するものとし、その策定経過を「ねむろ未来塾通信」として本事業を広く市民に周知する必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 「庁内チーム」、「プロジェクトチーム」を適宜開催し、着実に議論を積み重ね、公共施設のグランドデザイン構想を作成したい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 他の事業との統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業は、様々な世代や立場の市民が参加し、将来都市像実現のための方針や施策など共通した認識をもって、根室の将来のまちづくりに資するものであることから、市民参画の取組みとして負担がある。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R4年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和4年6月